

イベントスケジュール

EVENTSCHEDULE ■印は休館日

※各種展覧会やイベント、申込等の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。 ※記載内容に関しましては、変更される場合がございます。

開館日のご案内	2018	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2019	1	2	3		
	SUN MON TUE WED THU FRI SAT	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30		
EXHIBITION		3月21日(水・祝)～5月27日(日) 神聖ローマ帝国皇帝 ルドルフ2世の驚異の世界展				7月14日(土)～9月17日(月・祝) 生誕110年 田中一村展				10月6日(土)～12月2日(日) アートたけし展				3月9日(土)～3月24日(日) 第10回 こども絵画コンクール 優秀作品展			
EVENT	2018年3月22日(木) 佐川美術館 開館20周年	4月14日(土)・15日(日) ワークショップ		6月2日(土)・3日(日) 第7回 青蘆茶会	7月14日(土) 記念対談	8月3日(金)・4日(土)・5日(日) ワークショップ	8月19日(日) 記念講演会	10月6日(土) 記念対談	10月28日(日) ワークショップ		12月15日(土)～2月11日(月・祝) さがわきつづみゅーじあむ アリスインサイエンスワールド						
	20 ANNIVERSARY SAGAWA ART MUSEUM				6月16日(土)・23日(土)・30日(土) 7月7日(土)・21日(土) 美術講座「美学」		8月25日(土) トワイライトコンサート 第一夜	9月1日(土) トワイライトコンサート 第二夜									

2018年度企画展の紹介

SAGAWA ART MUSEUM SPECIAL EXHIBITION 2018

神聖ローマ帝国皇帝 ルドルフ2世の 驚異の世界展

3月21日(水・祝)～5月27日(日)

神聖ローマ帝国皇帝として君臨したハプスブルク家のルドルフ2世(1552-1612)は、稀代の収集家として、また芸術の庇護者として知られています。彼の宮廷には、世界各地から芸術作品や科学機器、新たに発見された珍奇な自然物が集められ、ヨーロッパの芸術文化の一大拠点となりました。本展では、野菜や動植物などを寄せ集めて珍奇な肖像画を描いたアルチンボルドをはじめ、彼が愛好した芸術家たちの作品を中心に、占星術や錬金術にも強い関心を示した皇帝の、時に魔術的な魅力に満ちた芸術と科学の世界をご紹介します。



ジュゼッペ・アルチンボルド
《ウェルトゥムヌスとしての皇帝ルドルフ2世像》
1591年、油彩・板、スコークロステル城、スウェーデン Skokloster Castle, Sweden

生誕110年 田中一村展

7月14日(土)～9月17日(月・祝)

田中一村(1908-1977)は幼少期より南画を描き、東京美術学校中退後は、特定の師をもたず独学で画家人生を歩みます。千葉で20年間ひたすら写生に没頭し、新しい創作への道を模索する中で、奄美大島へ渡り亜熱帯の植物や鳥などを題材にした日本画を描きます。しかし、生前これらの作品を発表する機会もなく無名のままこの世を去ります。本展では、生誕110年を迎える孤高の画家・田中一村の幼少期の作品から、新しい画風への模索、そして琳派を彷彿とさせる奄美の情景を描いた作品まで、一村芸術の真髄をご紹介します。

田中一村《初夏の海に赤翡翠》1962年、田中一村記念美術館、©2018 Hiroshi Niiyama



ビートたけしが描いたアートが100点!! アートたけし展

10月6日(土)～12月2日(日)

お笑いとして、また映画監督として人気を博しているビートたけしのアート作品が佐川美術館にやってきます。ビートたけしならではのエッセンスをちりばめ、カオスの中にも独特のウィットに富む雰囲気があふれる展示空間を演出。本展では、天才たけしの脳内に花火の様に鮮やかにひらめいた素材、色彩豊かな景色の数々をのぞき見ていただく事ができます。展示はノンコンセプト! 作品はノンタイトル!!「ビート」でも「キタノ」でもない第三のたけし、「アートたけし」を是非お見逃しなく!



©OFFICE KITANO INC.

さがわきつづみゅーじあむ 展示イベント

アリスインサイエンスワールド

12月15日(土)～2月11日(月・祝)

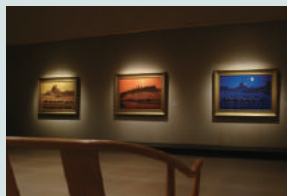
「不思議の国のアリス」をモチーフに、アリスが体験した不思議なできごとと一緒に体験。子どもから大人まで「なんで?」と「不思議な体験」を通して科学を学べるイベントです。プロジェクションマッピングや3D映像、デジタル×アナログの面白体験ができる仕掛けの他、トリックアートゾーンなど、記念の1枚を撮影できるスポットもご用意しています。この冬は佐川美術館でアリスになりきって不思議体験をしよう!



©Handspro

平山郁夫 平和を求めた遥かなる想い

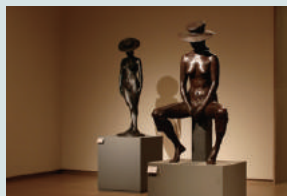
仏教伝来や東西交流の道・シルクロードをテーマに世界各地を巡り、日本画作品として描き続けた平山郁夫の画業を紹介いたします。



- シルクロードの景色・・・3月21日(水・祝)～5月27日(日)
- 描かれた世界遺産・・・6月2日(土)～11月18日(日)
- 仏教伝来の軌跡・・・11月20日(火)～3月31日(日)

佐藤忠良 優しいまなざしの中で、ぬくもりのある風景

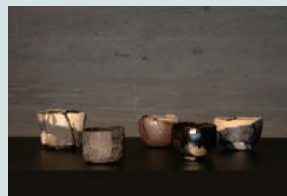
身近な子どもや女性をモデルに、常に実直なまなざしで人間を見つけてきた彫刻家・佐藤忠良の作品を紹介いたします。



- いみあげな仕草・・・3月21日(水・祝)～7月8日(日)
- 名作からまなぶ・・・7月14日(土)～9月17日(月・祝)
- おしゃべりしない眼・・・9月22日(土)～12月2日(日)
- 建築でも風景でもない彫刻・・・12月7日(金)～3月31日(日)

樂吉左衛門 自分の中にそっと垂線をおろしてゆくこと

作家自らが展示空間と茶の湯空間を演出したユニークな樂吉左衛門館は、水底に敷設された展示室と茶室で構成されています。水面下の非日常空間にて、樂吉左衛門作品を紹介いたします。



- Black RAKU ……3月21日(水・祝)～9月30日(日)
- 樂吉左衛門の黒

吉左衛門X WOLS ヴォルス作品 + 樂吉左衛門・茶碗

10月6日(土)～3月31日(日)

戦後の混乱期、サルトルなどの実存主義の作家とも交流を深め、深く自己を見つめた孤高の芸術家ヴォルス。細いひっかき傷のような線の集合と、どこか内臓的な不定形の抽象を描いたヴォルスの作品は、孤独で傷ついた魂の叫びのようです。本展は、吉左衛門が制作した樂茶碗とヴォルス作品を展観することにより、二者に通じる深い精神性に触れようとする試みです。

